

令和3年度  
「小学生との区政を話し合う会」  
会議録

東京都北区政策経営部広報課

# 目 次

1 小学生との区政を話し合う会 会議録 .....	1
1. 開 会 .....	1
2. 区長挨拶 .....	1
3. 出席者紹介 .....	2
4. 説 明 .....	3
5. グループワーク .....	4
6. グループ別発表 .....	6
7. 感 想 .....	13
8. 閉 会 .....	17
2 小学生との区政を話し合う会 写真 .....	18

# 1 「小学生との区政を話し合う会」会議録

- 日 時 令和3年10月25日（月）午後4時から午後6時
- 場 所 北とぴあ 13階 飛鳥ホール
- テーマ 「20年後の北区のキャッチフレーズを考えよう！」
- 出席者 小学生 13校36名  
区長、政策経営部長、教育振興部長、企画課長、  
基本構想担当副参事、広報課長、企画課職員、広報課職員

## 1 . 開 会

### ◎広報課長

皆さん、こんにちは。今日は授業が終わった後のお疲れのところを、区政を話し合う会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。

今日の司会を務めます広報課長です。どうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、皆さんにお願いしたいことがあります。ご存じのように新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、先ほどこちらの会場に入る前にも、体温を測るのと消毒をしてもらったと思います。各テーブルにも消毒液が置いてありますので、外に出たときとか、必要に応じて消毒をしてください。

また、このお話し合いの最中は、マスクを取らないようにしてください。ただ、喉が渴いたときの水分補給のときは、当然ですけれども、取って結構です。

次に、会場の撮影とその公開についてお知らせします。

皆さんには、事前に写真などの提供についてということで、お父さん、お母さんから同意書を出していただいています。今日皆さんが話し合っている様子や発表している様子を写真に撮らせていただきます。その写真を各新聞社に提供したり、北区のホームページなどに掲載したいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

それでは、初めに、花川北区長からご挨拶をさせていただきます。

花川区長、よろしくお願いいたします。

## 2 . 区 長 挨 拶

### ◎花川区長

皆さん、こんにちは。今日は寒い中、本当にありがとうございます。

本日は、区政を話し合う会にご参加をいただきまして、重ねてお礼申し上げます。

皆さんは、ふだんはあまり区役所の仕事を意識したことはないと思いますが、皆さんが通っている学校をはじめ、公園や図書館などを造るのも区役所の仕事です。

区役所では、今ある施設の運営や整備などだけでなく、北区に住んでよかった、住

み続けたいと実感していただけるような取組を計画的に推進しています。そのためには、区民の皆様の様々なご意見を聞いて、力を合わせてまちづくりを進めていくことが必要です。

皆さんは小学生であると同時に、北区に住む区民の一人です。

今日のテーマは、「20年後の北区のキャッチフレーズを考えよう！」です。

皆さんが大人になったときのことを想像しながら、各班でいろいろな話し合いをしてください。短い時間ではありますが、北区がもっとよいまちになるための意見や提案をたくさん出してほしいと思っています。

今日は、どうぞよろしくお願ひいたします。

### 3. 出席者紹介

#### ◎広報課長

花川区長、ありがとうございました。

続きまして、北区の出席者の紹介をさせていただきます。

今、お話ししていただきましたけれども、改めまして、花川区長でございます。

#### ◎花川区長

よろしくお願ひいたします。

#### ◎広報課長

次に、政策経営部長でございます。

#### ◎政策経営部長

皆さん、こんにちは。よろしくお願ひします。

#### ◎広報課長

教育振興部長でございます。

#### ◎教育振興部長

皆さん、こんにちは。今日はどうぞよろしくお願ひします。

#### ◎広報課長

次に、企画課長でございます。

#### ◎企画課長

皆さん、こんにちは。よろしくお願ひします。

#### ◎広報課長

最後に、基本構想担当副参事でございます。

#### ◎基本構想担当副参事

皆さん、こんにちは。よろしくお願ひします。

#### ◎広報課長

それでは、配布物の確認をさせていただきます。

まず、受付で皆さんの今日の参加記念品ということで、図書カードをお渡ししていますが、もらっていますか。大丈夫ですか。本来であれば、その図書カードは区長さんから皆さん一人一人にお渡ししたいところですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防

止の観点から、今回は受付で渡させていただきましたのでご了承ください。

次に、机の上の資料の確認です。

まず、配布物一覧というものがあります。その下に次第、そして、グループワークの進め方というホチキスで留めてあるもの。そして、A4の白紙があります。大丈夫ですか。ない人は手を挙げてください。あとは、各班にA3のカラー刷りのものと、マジックを置かせていただいています。これも大丈夫ですか。

そのほかにステッカーとか、クリアファイル、ボールペンなど、北区に関するグッズを置かせていただいておりますので、持って帰って使っていただければと思います。

それでは、これから会議の進め方とテーマについて、ご説明をします。ここからは企画課職員が説明をしますので交代します。

## 4 . 説 明

### ◎企画課職員 1

皆さん、こんにちは。今日は皆さん、グループワークで、いろんなキャッチフレーズを考えていただくことを考えています。

先ほど、区長からお話もあったと思いますが、区役所ではたくさんの方がたくさん仕事をしています。では、企画課が何をしているかというと、北区全体の計画をつくったり、その調整を行っているところになります。

今、そんな企画課が主となって、北区の10年先、20年先の北区のまちづくりを進めていくための目標を、多くの区民の方の意見を聞きながらつくっております。

20年先、今、来ていらっしゃる小学生の皆さん、30歳を超えているぐらいかなと思います。今日はそんな20年先の北区、どんな北区になっていたらいいかなということを考えていただきながら、北区のキャッチフレーズというものを皆さんで協力し合って、つくっていただこうかなと思っています。

では、今日はグループワークになりますので、まず、班の中でそれぞれ自己紹介をしていただきたいと思います。今日、班の中は一つの小学校だけではなくて、複数の小学校のいろんな方が来ていらっしゃるのかなと思いますので、班の中で5分ぐらいの間、自己紹介を一人一人行っていきましょう。

では、各班の一番私側に近い人からお願いします。今日は、このしぶさわくんのポロシャツが入っている私たちの仲間が来ておりますので、手を挙げてください。もし何かあったら、その人たちに声をかけて聞いてください。何でも聞いてください。

まず、自分のことを知ってもらうために自己紹介をしてみましょう。

..... **自己紹介** .....

そろそろ自己紹介は終わりましたか。みんな終わったようですね。

次は、役割を決めましょう。班の中で司会進行をする人、発表する人をそれぞれ決めてください。

それでは、これから皆さんの班で話し合ってくださいますが、これからの進行は別の職員が担当します。お願いします。

## ◎企画課職員 2

こんにちは。

では、ここから実際にグループワークを始めていきたいと思います。

皆さん、こちらの今使ったグループワークの進め方を持っていますか。こちらを見てください。

1 ページめくってもらって、下に2ページと書いてあると思います、まず初めに、グループワークをうまく進めていくためのポイントについてお話しします。

1 番目、ほかの人が発言しているときは、その人の話をさえぎらないこと。発言している人の話は最後までちゃんと聞きましょう。

2 番目、どんな意見もきちんと話を聞くこと。ほかの人の意見を聞いて、自分の考えていることと何か違うなと思っても、しっかり意見を聞いてあげてください。

3 番目です。分からないことがあったらすぐに質問をすることです。話し合いの様子を職員が見て回りますので、分からないことだったり、気になることがあれば、声をかけて聞いてください。

次に、同じページを見ながらグループワークの進め方について説明していきます。

グループワークは、ステップ1から3までの三つのステップに分かれています。

今の資料の2ページを見てください。ステップ1と書いてあるのが分かりますか。

ステップ1では、グループではなく、個人で北区の好きなところと、こうなったらよいのにと思うところを考えてもらいます。

次、1枚めくってもらって、3ページです。

ステップ2では、ステップ1で考えたことをグループの中で話し合ってもらいます。

さらに、1ページめくってください。4ページです。

上に渋沢栄一の絵が描いてあると思いますが、最後のステップ3です。ここではグループで話し合っ、今日のテーマである20年後の北区のキャッチフレーズをつくってもらいます。

## 5. グループワーク

### ◎企画課職員 2

それでは、ステップ1から始めていきます。資料の2ページに戻ってください。2ページ、グループワークと一番上に書いてあるところですね。

ステップ1です。ステップ1は、グループで話し合うのではなくて、個人で考える内容です。北区の好きなところ、または、こうなったらよいのにと思うところを考えて、手用の用紙の1から6の枠があると思います、ここに書き上げてください。この北区の好きなところ、こうなったらよいのにと思うところは、最後の発表の時間に一人一つずつ発表してもらいますので、最低一人1個は必ず考えるようにしてください。

また、併せて、何で好きだと思ったのか、何でこうなるとよいと思ったのか、その

理由も書ければ右側に書いてください。制限時間は5分間にします。前の時計で23分までをお願いします。はい、始めてください。

..... **グループワーク(ステップ1)** .....

◎企画課職員2

はい、皆さん、大丈夫でしょうか。皆さん一つは書けましたか。

では、まだ書いてくれている人もいると思いますが、一度手を止めてください。お願いします。

次は、ステップ2に移っていきます。この冊子の1ページめくってもらって、3ページです。上にステップ2と書いてあるページは開けましたでしょうか。よろしいですか。

ここでは、先ほどステップ1で考えたことを、グループの中で順番に発表してもらいます。これについて話し合ってもらいます。

先ほど決めた司会の人、手を挙げてください。

ありがとうございます。司会の人みんなの話を順番に聞きながら、「次、あなたね」、「次、あなたね」と指名してあげてください。

では、司会の人から発表していきましょう。一人1分ぐらいをお願いします。何も思い浮かばなかった人は、今の時間を使って何か一つ書けるようにしてください。

はい、進めてください。お願いします。

..... **グループワーク(ステップ2)** .....

◎企画課職員2

皆さん、どうですか。終わったところの司会さんは手を挙げてください。

はい、ありがとうございます。

では、ステップ3に進んでいきます。この資料の次のページを開いてください。下に4ページと書いてあると思います。

最後のステップ3です。4ページを見てください。

ここが今日の本題です。グループで、20年後、北区がどんなまちになっていたらよいかを話し合っ、20年後の北区のキャッチフレーズをつくってもらいます。

グループワークの進め方の最期のページ、こちらを開いてください。右上に資料という文字が書いてあると思います。こちらです。

皆さん、20年後は想像できますか。先ほどお話ありましたが、皆さん、20年後、30歳を超えています。なかなか想像するのは難しいと思います。その頃に北区がどういったまちになっていけばいいかを考えて、キャッチフレーズをつくってほしいのです。

キャッチフレーズってそもそもどんなものなのという人もいると思いますが、この資料の真ん中に、北区のキャッチフレーズだとか、袋小学校さんのHPからお借りしたキャッチフレーズ、あとは、中学生の皆さんに考えてもらった北区の将来像のキーワ

ードからつくったキャッチフレーズを載せています。参考にしてください。

キャッチフレーズは一人1個ではなくて、グループで1個つくってください。もちろん、たくさんの意見が出たグループは、キャッチフレーズを二つ以上つくってもらっても大丈夫です。出来上がったキャッチフレーズは、机の真ん中にあるA3の用紙に書いてください。お願いします。

それでは、グループワークの進め方、4ページに戻ってください。

最後の発表の時間に、役割分担でグループ意見の発表者になった人に、ステップ3の話し合いの中に出てきた20年後、北区がどんなまちになってほしいかについてのみんなの意見と、グループで考えたキャッチフレーズを発表してもらいます。

では、話し合いを始めます。時間は20分間で、4時53分を目安に進めてください。お願いします。

始めてください。

..... **グループワーク(ステップ3)** .....

## ◎企画課職員2

どうですか。何か思い浮かびそうですか。20年後なつてほしいと思うまちのイメージに、何々のまちという文言をつけてもらったら、いいキャッチフレーズになると思います。

そろそろ、皆さんの意見をまとめるように司会の方は進行をしてください。

そろそろ終わりですよ。皆さん、用紙に書いてくださいね。

## 6. グループ別発表

### ◎企画課職員1

皆さん、終わりましたか。

1番目に発表してもらう人たちは、5班ですかね。

では、皆さん、発表は前に出てきて行っていただきます。そのときにマイクを使いますので、皆さんのテーブルの上に除菌のティッシュが置いてあります。気になる人はティッシュを持ってきてご自身の発表の前にマイクを拭いてください。

では、いいですか。5班の人、前に出てきてください。

発表する順番ですが、まず司会の人。

司会の方が、これから何班の発表を始めますと言ってください。

その後、一人ずつ、学校名と学年と名前、あと、ステップ1で考えた北区の好きなところ。

では始めてください。

### ◎小学生(5グループ)

これから、5グループの発表を始めます。よろしくお願いします。

私は、としま若葉小学校の〇〇です。



北区の好きなところ、この会もそうなんですけど、やっぱり違う学校の人とかと交流する機会が多くていいなと思いました。

今日参加してよかったことは、私は、司会をやったんですけど、違う意見の人をまとめるのは難しいけど、いい経験になったなと思いました。

#### ◎小学生（5グループ）

西浮間小学校の〇〇です。

北区の好きなところは、活気づいていて、そういう自然とか建物とかがいっぱいあって、活気づいているところが北区の好きなところですよ。

今日参加してよかったところは、学校でもこういう委員会をやっているのだから、委員会でやってきたことを発揮できる場となったので光栄です。

#### ◎小学生（5グループ）

西浮間小学校の〇〇です。

北区の好きなところは、自然が多くて気分がよくなる。自然が多いところですよ。

今日参加してよかったことは、いろんな学校の人とも交流できてよかったですよ。

#### ◎小学生（5グループ）

西浮間小学校の〇〇です。

北区の好きなところは、いろいろな行事があって、大人とかも子どもも楽しめる行事があるところですよ。

今日参加してよかったことは、学校ではあまりうまく発表できないところがあったけど、こういう場でいろんなことをみんなと交流できてよかったですよ。

#### ◎小学生（5グループ）

としま若葉小学校の〇〇と申します。

北区の好きなところは、自然がたくさんあふれていて、春夏秋冬いろんな行事があって、全部楽しめる行事なので、そこがいいところだなと思いました。

今日参加してよかったことは、様々な小学生がここに来ているのだから、たくさんこういう意見もあるんだなということが聞けて、ほかの学校の考えとかもよく聞けたのだから、いい経験になったなと思いました。

#### ◎小学生（5グループ）

としま若葉小学校の〇〇です。

北区の好きなところは、公園とかが多くて、そういう場が多いところが好きですよ。

今日参加してよかったことは、こういう場で話し合ったりする経験がそんなに多くはないと思うのだから、参加できてよかったですよ。

#### ◎企画課職員 1

最後に、どんなキャッチフレーズができましたか。皆さんに見せてあげてください。

#### ◎小学生（5グループ）

5グループでは、20年後の北区は、活気があった人々や活気があった公園になっていたたり、輝きがある人々に輝きがあったりしている建物になっていたらよいという意見が出ました。

そこで考えたキャッチフレーズは、「元気・輝き、それが北区」と「元気・活気、それが北区」という意見が出ました。

◎企画課職員 1

ありがとうございました。これで5班の発表は終わりですね。ありがとうございました。

続いて、4班の方、前に出てきてください。

4班の方、お願いします。

◎小学生（4グループ）

第四岩淵小学校、〇〇です。

北区の好きなところは、年中行事とかがいろいろ多いところです。

◎小学生（4グループ）

第四岩淵小学校から来ました。〇〇です。

北区の好きなところは、公園が多くてたくさん遊べるところです。

今日参加してよかったことは、ほかの学校の皆さんとたくさん話し合えたことです。

◎小学生（4グループ）

第四岩淵小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、運動場があるところです。

今日参加してよかったことは、いろいろな人と話せたことです。

◎小学生（4グループ）

袋小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、大人も子どもも住みやすいところです。

今日参加してよかったことは、コロナ禍でもグループ内で意見を混じり合ったことができたことです。

◎小学生（4グループ）

北区立袋小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、なじみやすいまちなところです。

今日参加してよかったことは、ふだんは知っている人とは意見を交換しないけど、今日は知らない人、いろいろな人と意見を交換できて、一歩成長ができてよかったなと思いました。

◎小学生（4グループ）

袋小学校の6年の〇〇です。

北区の好きなところは、大人も子供もみんなが楽しめる行事があったりするところです。

今日参加してよかったところは、みんなの意見が聞けたりしたところです。

◎小学生（4グループ）

4グループでは、20年後の北区が、みどりがたくさんあって、ボール遊び、例えばバスケットボールなど、自由なことができる公園ができたりとか、防災、災害にも強い北区になっていたりしたらいいという意見が出ました。

そこで考えたキャッチフレーズは、「みどりが多く運動のできるまち北区」です。

これで4グループの発表を終わります。

◎企画課職員 1

ありがとうございました。

2班の人、お願いします。

◎小学生（2グループ）

これから2グループの発表を始めます。よろしくお願いします。

神谷小学校の6年の〇〇です。

北区の好きなところは、交通が発達していて、でも自然が多いというところです。

今日参加してよかったと思ったところは、ふだんあまり交流しない、ほかの小学校の人たちと意見を交換できたことです。

◎小学生（2グループ）

神谷小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、道端に大きなごみ、缶などがあまり落ちてなくて歩きやすいことです。

今日参加してよかったことは、北区のいいところがたくさん知れたことです。

◎小学生（2グループ）

神谷小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、電車がたくさん走っているところです。

今日参加してよかったことは、最近、新型コロナウイルスであまりほかの人たちと交流ができなかったので、このときにたくさん交流できてよかったことです。

◎小学生（2グループ）

神谷小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、公園や児童館などのほかの学校の人などと一緒に交流できる場所が多いところです。

今日参加してよかったのは、ほかの学校の人と区の政治について考えられたことです。

◎小学生（2グループ）

荒川小学校の6年の〇〇です。

北区の好きなところは、近所の人優しいというところです。

今日参加してよかったことは、ほかの学校の人たちと交流できたことです。

◎小学生（2グループ）

荒川小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、他校の人と交流できることが多いところです。

今日参加して自分の意見を言ったり、ほかの人たちの意見を知れてよかったです。

◎小学生（2グループ）

2グループでは、20年後の北区が安心して暮らせるようになっていたり、ハイテクがあったりしたらよいという意見が出ました。

考えたキャッチフレーズは六つあり、一つ目は、「帰宅したくなるまち北区」です。

二つ目は、「ぶらっと行きたくなるまち北区」です。

三つ目は、「来たくなるまち北区」です。

四つ目は、「行きたくなるまち北区」です。

五つ目は、「明るく、楽しく、来たくなるまち北区」です。

最後は、「住んで幸せ、北区」です。

これで終わります。

◎企画課職員 1

ありがとうございました。

では、続いて次のグループの方、お願いします。

◎小学生（3グループ）

これから3グループの発表を始めます。

滝野川第五小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、行事がたくさんあってとても楽しいところです。

今日参加してよかったことは、普通は他校の人たちと関わることはそんなにあまりないので、ほかの人たちとたくさん意見を交流できたことが楽しかったです。

◎小学生（3グループ）

滝野川第五小学校の6年生の〇〇です。

北区の好きなところは、自然豊かで、豊かな自然がとてもたくさん多いところです。

今日参加してよかったところは、20年後の北区という大きなテーマについて考え、難しいテーマについて考える有用性を知れてよかったです。

◎小学生（3グループ）

滝野川第五小学校6年の〇〇です。

北区のこうなったらいいなと思うところは、ごみが多いのでそれが少なくなると良いと思います。

今日参加してよかったことは、特にありません。

◎小学生（3グループ）

王子第二小学校の5年の〇〇です。

北区の好きなところは、いろいろなイベントがあって、みんなが楽しく生活できていることです。

今日参加してよかったことは、他校の人と交流できて、6年生とかになっても活かせると思ったことです。

◎小学生（3グループ）

王子第二小学校5年、〇〇です。

北区の好きなところは、自然が豊かということです。

今日参加してよかったことは、学校の代表として他校と交流できたことです。

◎小学生（3グループ）

北区立王子第二小学校の5年、〇〇です。

北区のこうなったらよいのにとと思うところは、治安がよくなってほしいです。

今日参加して、いろいろな人と北区のことを話せて、いい機会でありがたいと思いました。

◎小学生（3グループ）

3グループでは、20年後の北区は、ポイ捨てがなくなっていたり、ごみがそこら辺にあったりしなかったらよいという意見が出ました。

そして考えたキャッチフレーズは、「ごみ減少しっかりと取り組む北区民」です。

これで3グループの発表を終わります。ありがとうございました。

◎企画課職員 1

ありがとうございました。

では続いて、6班の方、お願いします。

◎小学生（6グループ）

滝野川小学校6年生、〇〇です。

北区の好きなところは、外国人がいっぱい来ていて、外国にも北区の魅力が伝わっているというのは、いいことだなと思いました。

今日参加してよかったことは、他校の皆さんと交流することができて、いいことだと思いました。

これで終わります。

◎小学生（6グループ）

滝野川小学校6年、〇〇です。

僕が北区のこうなったらよいのと思うところは、もうちょっと遊べる場がたくさんあったらいいなと思いました。

今日参加してよかったことは、コロナで最近意見を交換する場所がなかったので、それができたのがよかったと思いました。

◎小学生（6グループ）

豊川小学校6年2組の〇〇です。

北区の好きなところは、名主の滝公園や旧古河庭園などの自然が多い場所が多いことです。

今日参加してよかったことは、北区の魅力とか良さを再発見できたことです。

◎小学生（6グループ）

赤羽小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、おいしい料理がいっぱいあるところですよ。

今日参加してよかったことは、ほかの学校と交流できて、いろんな意見を聞いたことです。

◎小学生（6グループ）

赤羽小学校6年、〇〇です。

私が北区の好きなところは、おいしい食べ物がいっぱいあるからですよ。

今日参加してよかったことは、北区について考えて話し合えたことと、まもる君の人形がもらえてよかったです。

◎小学生（6グループ）

赤羽小学校6年〇〇です。

北区のこうなったらよいのと思うところは、道端にポイ捨てしたり、唾を吐いたりして、汚くなることをなくしたいなと思いました。

今日来てよかったなと思ったことは、たくさんの人と情報を交換したり、聞けたりしてよかったなと思いました。

◎小学生（6グループ）

6班では、きれいになってほしいという意見が多かったのと、それと、もっといろんな人が住んでくれるまちという意見が多かったので、6グループが考えたキャッチ

フレーズは三つあります。

「賑やかでクリーンなまち」「多くの世帯で多くの人が住めるまち」そして「来たくなるまち北区」です。

これで終わります。ありがとうございました。

#### ◎企画課職員 1

ありがとうございました。

では最後、1班の方、お願いします。

#### ◎小学生（1グループ）

これから1グループの発表を始めます。

王子第一小学校の6年、〇〇です。

今日、こんなことを言っちゃなんですけども、北区をよくして、北区から東京都、東京都から日本を丸ごとよくしたいと思っています。

#### ◎小学生（1グループ）

王子第一小学校の6年、〇〇です。

北区の好きなところは、いろいろな時期や場所によって、いろいろなイベントをやっていることです。

今日参加してよかったことは、いろいろな人によって価値観や観点が違うので、いろんな視点から北区について考えられたことです。

#### ◎小学生（1グループ）

王子第一小学校の6年、〇〇です。

私が北区のもっとこうなったらよいのと思うところは、大きくて目立つ公園に比べて目立たない小さな公園に、遊んだものの後片づけをしない道具やごみがたくさん落ちているところです。

今日参加してよかったことは、このようにほかの学校の人と交流する機会が少なかったので、ほかの学校のたくさんの意見が聞けてよかったところです。

#### ◎小学生（1グループ）

滝野川第二小学校の〇〇です。

私の北区の好きなところは北区に住んでいる人、皆さんがとても優しいことです。

今日、この会に参加してよかったことは、自分にはない意見がたくさん出てきて、納得する意見ばかりだったのでよかったと思いました。

#### ◎小学生（1グループ）

滝野川第二小学校の6年生の〇〇です。

私は、北区のこうなったらよいのと思うところは、もう少しバリアフリーがしっかりしてほしいところです。

今日参加して、みんながいろいろな意見を出してくれて、自分の考えがもっと深まったところです。

#### ◎小学生（1グループ）

滝野川第二小学校の6年、〇〇です。

僕の北区の好きなところは、スーパーマーケットなどの商店がたくさんあるところです。

今日参加してよかったと思うことは、最近、このような場でのディスカッションをやっていなかったのが、今日、やれてすごい楽しかったことです。

### ◎小学生（1グループ）

1グループでは、20年後の北区が平等で誰も取り残されず、バリアフリーな北区になっていたり、自然にも優しく、技術も進歩している北区になってほしいという意見がありました。

そこで考えたキャッチフレーズは、こちら、「自然と共存するまち北区」と、「みんな当たり前暮らしができる北区」です。

これで1グループの発表を終わります。

## フ . 感 想

### ◎広報課長

皆さん、大変すばらしい発表とキャッチフレーズを考えていただきまして、ありがとうございました。

それでは、皆さんの発表を聞いた区の部長、課長から、一言感想や意見をいただきたいと思えます。順番としては、基本構想担当副参事、企画課長、政策経営部長、教育振興部長の順で2分程度でお願いをいたします。

### ◎基本構想担当副参事

皆さん、今日は小学生との区政を話し合う会に参加いただきまして、ありがとうございました。

私は、北区の基本構想とあって、北区の20年後の未来、2040年頃の北区を考える仕事をしています。北区の未来を考えるに当たって、今回は様々、皆さんから意見をいただきました。

私からは、1グループから3グループの発表に対して感想を述べさせていただきたいと思えます。

まず、1グループの発表で印象に残ったのは、交流がやっぱりコロナ禍でなかなかできなかったことということで、これについては1グループから3グループの方、皆さんから発表いただいております。

また、力強く宣言をいただいた、北区から東京、日本をよくしたい、すごく印象に残りました。ありがとうございました。

あと、キャッチフレーズについては、「自然と共存するまち北区」、「みんなが当たり前暮らしができる北区」ということでキャッチフレーズをつくっていただきました。

話し合いも少し聞かせていただきましたが、デジタル技術を使うことで、健やかに暮らせるまちを推進する一方で、技術発展だけでなく、自然との共存、共生は大切だよねという、そのような話をしていたのを聞いていました。

また、バリアフリーの観点についても、ちょっと話し合いがされていたのを聞いていました。誰もが施設を自由に平等に使うことができる、誰もが自由に移動をするこ

とができる、非常に大切な観点であるなというふうに感じました。

続いて、2グループについては、好きなところ、交通が発展している、自然が多い、ごみが少ない、電車が多い、様々挙げていただきました。

また、参加してよかったことで印象に残ったのが、北区のいいところを多く知れたことというのがすごく印象に残りました。様々な北区のいいところを知っていただいて、できればずっと北区に住んでいただきたいなというふうに思います。

あと、キャッチフレーズを六つ挙げていただきましたが、すみません、六つ全部を書き留めることができませんでした。が、「帰宅したくなるまち」、「ぶらっと来たくなるまち」ということで、自宅に帰るとか、自宅に戻ってきたいとか、あと、仕事で違うところの土地に行っても、自分の自宅に戻ってきたいという、そんな思いが込められるということもちょっと話し合いの中で聞かせていただきました。

また、「ぶらっと来たくなるまち」については、観光客とか、あと北区の施設とか、訪れたいとか、そういった意味合いが込められているのかなというふうに思いました。

キャッチフレーズの大切なこととして、やっぱり短いというのがすごく大事なことで、あと、短ければやっぱり頭にすっと入ってくる、耳にもすっと入ってくるのかなというのが、そこは重要なのかなというふうに考えました。

続いて、3グループについては、好きなところが、行事が多い、イベントが多いということで挙げていただいていた。なかなかコロナ禍で、イベントとか行事とかはなかなかできなかったですけど、これから少しずつ増えていけばいいなというふうに思いました。

あとは、印象に残ったということで、20年後の北区をテーマに考えること、この重要性を知ることができたということで、なかなかふだん生活をしていて、20年後の北区を考える機会というのはなかなかなかったと思います。こういった機会をもって、北区、将来どうあるべきかなと考えていただいたということは、すごくよかったのかなというふうに思っています。

あと、キャッチフレーズについては、「ごみの減少しっかり取り組む北区民」ということで、今年は2050年に向けて、ゼロカーボンシティとあって二酸化炭素を実質ゼロにすることを、北区として団体として宣言をしています。ごみ問題については、このゼロカーボンを進める上に当たって、すごく大事なことなのかなというふうに思いました。

北区の20年後を考えるに当たって、キャッチフレーズを今、考えているところです。皆さんからいただいた意見を参考に、北区の将来像、目標について考えていきたいというふうに思います。

私からは以上です。

#### ◎広報課長

企画課長、お願いします。

#### ◎企画課長

今日は皆さん、ありがとうございました。

さきほど1班から3班をやったので、私からは4、5、6班の感想を伝えさせていただきます。



4班、5班、6班は、結構考えるのが大変そうだったと思っています。

4班は「みどりが多く運動のできるまち北区」として、ボール遊びができたり、バスケットができたりするといいなということで、結構、去年もこういったみんなと話をする機会があって、公園の話が大分言われました。今回もやっぱり出てきたなというふうに思っています。

5班は「元気・輝き、それが北区」、すごいキャッチフレーズっぽいキャッチフレーズを考えてくれたと思っています。活気がある人とか、公園とか、輝きがある建物とか、確かに20年後はそういう北区になっているといいな、みんな来てくれそうだなという感じをすごく思いました。

6班は幾つかキャッチフレーズを最終的に出してくれて、「賑やかでクリーンなまち」とか、「来なくなるまち北区」とかという形で出してくれました。

そんな中でも、もっと遊べる場所があるといいなとか、ポイ捨てとか唾吐きをやめてもらいたいなという話も出ていました。ほかの班からもポイ捨てとかごみの話というのは出ていて、去年も小学生のみんなと話をしたときに、ごみの話って結構言われました。なので、そういったイメージ、20年後には払拭できているといいなと思っています。

全体的な部分では、みんなから、大分、自然という話が出ていて、前にもアンケートを取ったときに、北区って自然がいっぱいあって、それはとてもみんないいというふうに思ってくれているのは、すごくうれしく思います。そういった自然を20年後にもしっかり残して、いい北区にしていきたいと思ったり、20年後にはもしかしたら、みんなも北区役所に勤めているかもしれないと思っているので、今日をきっかけに、また北区のことに興味をもってくれるとうれしいなと思っています。

私からは以上です。

#### ◎広報課長

続いて、政策経営部長、お願いします。

#### ◎政策経営部長

皆さん、お疲れさまでした。

今、先に二人の課長からそれぞれの班のコメントがあったので、じゃあ、自分は全体的に少しお話をさせていただければと思います。

自分もいろいろ皆様がやられているのを見ていて、限られた時間の中で、本当にルールを守って話し合いをして、発表もしっかりとできていて、すごく感心しました。

正直、コロナがすごくはやっているとき、今日、この会ができるかどうかをすごく心配していましたが、こうした形で会が開催できてすごくよかったです。

この会は本当に区長さん、花川区長は毎年すごく楽しみにしています。小学生の意見はなかなか聞く機会がないので、こういうところで聞いた意見って花川区長はすごく覚えていて、あれはどうしたとか、あれちゃんと言われたことやったとかってよく言われます。そのぐらい皆さん一人一人の意見ってすごく区にとって大事なので、今日、本当にいいお話が聞けたかなというふうに思っています。

キャッチフレーズについて、皆さん、すごくキーワードになる言葉を入れていただけたかなと思っています。元気とか、輝きとか、活気とか、あと、みどり、それから、

運動、来たくなるとか、ぶらっとしたくなる、ごみを減らしたい、賑やかできれいなまち、またちょっと考えましたが、みんな当たり前の暮らしができるってすごくいいなと思います。当たり前の暮らしとは何なんだろうなと少し考えちゃいました。どういった生活が当たり前の暮らしなんだろうなと思うけど、きっとみんなが当たり前の暮らしができることって、すごい幸せなことなんだろうなというふうに思っています。

今、自分たち、20年後の北区を考えて、どういったことをやっていけばいいかなというふうに区の中で取り組んでいます。

自分も思っていますが、20年後ってなかなか分からない。だから、みんながこれからいろいろやっていくときに、まず、今できることをもちろん全力で取り組んでもらって、北区も同じなんですね。今やらなきゃいけないことを頑張って取り組む。でも、時にはやっぱり10年後とか、20年後とか、その先の時代を見て、ああ、こういうことに取り組もうとか、少し先の視点、だから、皆さんもこれからいろいろ勉強したりしていくときに、自分の5年後、10年後、20年後、こうなりたいんだということを少し思いながら、毎日取り組んでいただきたいなと思っています。

きっと、コロナ禍ですごく制約の多い小学校5年、6年の生活だったと思いますけど、これからまだ制約がなくなるわけじゃないけど、残りのこの小学校の間、少しでも勉強とか、運動とか、友達と遊ぶこと、ぜひぜひ頑張ってほしいと思います。

本日は本当にありがとうございました。

#### ◎広報課長

では最後に、教育振興部長からお願いいたします。

#### ◎教育振興部長

皆さん、今日はお疲れさまでございました。

本当に政策経営部長からもお話がありましたけど、皆さんの発表、本当にすばらしかったなと思っています。

皆さんは小学校の中でも、こういうふうなグループワークをふだんからやっているんだと思います。私たち、ここにいる職員が育った頃は、どっちかという先生の話聞いて、一方的に聞いて勉強していくということが多かったですが、今の学校はそうじゃなくて、先生の話聞いた上で、皆さんがこうやって話をしてもらって、それでグループワークをして発表するというのが普通の学校の授業のやり方になっているのかなということで、本当にすばらしい発表だったなと思っています。

それで、内容については今、3人の課長、部長からお話があったので、私のほうからはコメントはどうかなと思っていますけど、皆さんのところにも先月ぐらいかな、渋谷栄一の副読本って配られましたかね。見た人いますか。渋谷栄一の副読本「LOVE LIVE LEAD」というタイトルがついているやつ、見た人は何人かいますかね。まだ見ていない人も多いのかな。

「青天を衝け」を見ている人はいますか。何人か手が挙がった。渋谷栄一は見た人は分かると思いますが、第一国立銀行というのを設立したんですね。

渋谷栄一は、北区のほうでも最後30年ぐらい、飛鳥山の辺りに住んでいたわけですけど、渋谷栄一はやっぱり小さい頃から志をもって、自分でこうしていきたいとい

うのを志をもって、ずっと一生過ごしてきたということで、いろんな仕事に携わりながら、銀行を造ったり、福祉施設を造ったり、学校を造ったり、そういったところに取り組んできて、最終的に本当にいろいろな社会の中で取組をしてきた方でございます。

皆さん、今日も最後〇〇さんかな、王子第一小学校の、北区から東京を変え、東京から日本を変えていくんだというふうに言っていただきましたけど、本当、そういう気持ちをもって、皆さん一人一人がこれから勉強して、社会に出て仕事をして、20年後の北区で、また皆さんが生まれ育った北区を変えてもらいたいなというふうに期待をできたなということで、今日の発表はすばらしかったなと思っています。

大いに期待して、北区の明るい社会をつくっていただけたらありがたいと思います。感想でした。ありがとうございました。

## 8 . 閉 会

### ◎広報課長

4人の区の参加者からご意見をいただきました。

それでは、最後になりますけれども、花川区長から閉会のご挨拶をさせていただきます。

### ◎花川区長

皆さん、ありがとうございました。皆さんから多くの意見や提案を直接聞くことができて、大変うれしく思っています。

全てをすぐに実現させるのは難しいことですが、今後計画をつくる中で参考にしたいと思います。

このところ、大分、秋めいてきましたが、秋と言えば、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、様々な楽しみ方があります。新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年引き続きふだんの秋とは異なりますが、皆さんもしっかりと感染予防をしながら、元気にいろんなことにチャレンジしてください。

これで区政を話し合う会を終了させていただきます。ありがとうございました。

### ◎広報課長

花川区長、ありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和3年度小学生との区政を話し合う会を終了いたします。

## 2 「小学生との区政を話し合う会」写真

令和3年度「小学生との区政を話し合う会」の様子



グループワークの様子（1）



グループワークの様子（2）



グループワークの様子（3）



グループワークの様子（4）



発表の様子（1）



発表の様子（2）



発表の様子（3）



発表の様子（4）





発表の様子（5）

< 1グループ >



< 3グループ >



< 5グループ >



発表の様子（6）

< 2グループ >



< 4グループ >



< 6グループ >



みなさん、  
ありがとうございました！

令和3年度「小学生との区政を話し合う会」

会議録

令和4年3月

刊行物登録番号 3-1-121

編集発行 北区政策経営部広報課

東京都北区王子本町 1-15-22

電話 03(3908)1102